



設置とセットアップ Install and maintain

NetApp
April 19, 2024

目次

- 設置とセットアップ..... 1
 - はじめに：設置とセットアップを選択してください 1
 - クイックガイド -AFF A320..... 1
 - ビデオ手順- AFF A320 1
 - 詳細ガイド -AFF A320 1

設置とセットアップ

はじめに：設置とセットアップを選択してください

ほとんどの構成では、さまざまなコンテンツ形式から選択できます。

- ["クイックステップ"](#)

ステップバイステップの手順と追加コンテンツへのライブラリンクが記載された PDF 形式のガイドです。

- ["ビデオの手順"](#)

手順を追ったビデオでご確認ください。

- ["詳細な手順"](#)

ステップバイステップの手順と追加コンテンツへのライブラリンクが記載されたオンライン形式のガイドです。

システムが MetroCluster IP 構成の場合は、を参照してください ["MetroCluster IP 構成をインストールします"](#) 手順

クイックガイド - AFF A320

このガイドでは、システムの初期起動時にラックやケーブル接続からシステムを標準的に設置する手順を図で説明します。ネットアップシステムのインストールに精通している場合は、このガイドを使用してください。

設置およびセットアップ手順_PDF ポスター：

["AFF A320の設置とセットアップの手順"](#)

ビデオ手順- AFF A320

次のビデオでは、新しいシステムの設置とケーブル接続の方法を紹介します。

 | <https://img.youtube.com/vi/ILuiL0js7dl/?maxresdefault.jpg>

詳細ガイド - AFF A320

このガイドでは、一般的なネットアップシステムのインストール手順について詳しく説明します。インストール手順の詳細については、このガイドを参照してください。

設置を準備

AFF A320 システムを設置するには、アカウントを作成し、システムを登録し、ライセンスキーを取得する必

必要があります。また、システムに応じた適切な数とタイプのケーブルを準備し、特定のネットワーク情報を収集する必要があります。

サイト要件および構成済みシステムの追加情報の情報については、Hardware Universe にアクセスする必要があります。また、ご使用の ONTAP バージョンのリリースノートにアクセスして、このシステムの詳細を確認しておくことを推奨します。

["NetApp Hardware Universe の略"](#)

["使用しているバージョンの ONTAP 9 に対するリリースノートを検索してください"](#)

お客様のサイトで次のものを準備する必要があります。

- ストレージシステム用のラックスペース
- No.2 プラスドライバ
- Web ブラウザを使用してシステムをネットワークスイッチおよびラップトップまたはコンソールに接続するための追加のネットワークケーブル
- RJ-45 接続を備え、Web ブラウザにアクセスできるラップトップまたはコンソール
 - a. すべての箱を開封して内容物を取り出します。
 - b. コントローラのシステムシリアル番号をメモします。







- c. アカウントを設定します。
 - i. 既存のアカウントにログインするか、アカウントを作成します。
 - ii. システムを登録します。



["ネットアップ製品登録"](#)

- d. 同梱されていたケーブルの数と種類を確認し、書き留めておきます。

次の表に、同梱されているケーブルの種類を示します。この表にないケーブルが含まれていた場合は、Hardware Universe を参照してケーブルを特定し、用途を確認してください。

["NetApp Hardware Universe の略"](#)

ケーブルのタイプ	パーツ番号と長さ	コネクタのタイプ	用途
100GbE ケーブル (QSF (28))	X666211A-05 (112-00595) 、 0.5m X666211A-1 (112-00573) 、 1m X666211A-2 (112-00574) 、 2m X666211A-5 (112-00574) 、 5m		ストレージ、クラスターインターコネクト / HA、イーサネットデータ (注文内容による)
40GbE ケーブル	X666211A-1 (112-00573) 、 1m ; X666211A-3 (112-00543) 、 3m ; X666211A-5 (112-00576) 、 5m		ストレージ、クラスターインターコネクト / HA、イーサネットデータ (注文内容による)
イーサネットケーブル - MPO	X66200-2 (112-00326) 、 2m X66250-5 (112-00328) 、 5m X66250-30 (112-00331) 、 30m		イーサネットケーブル (注文内容による)
光ケーブル	SR : X6553-R6 (112-00188) 、 2m X6554-R6 (112-00189) 、 15m X6537-R6 (112-00091) 、 30m LR : X66250-3 (112-00342) 、 2m X66260-5 (112-00344) 、 5m X66260-30 (112-00354) 、 30m		FC 構成 (注文内容による)

ケーブルのタイプ	パーツ番号と長さ	コネクタのタイプ	用途
RJ-45（注文内容による）	X6585-R6（112-00291）、3m X6562-R6（112-00196）、5m		管理ネットワーク
Micro-USB コンソールケーブル	該当なし		ネットワーク検出をサポートしていないラップトップまたはコンソールでソフトウェアをセットアップする際に使用するコンソール接続
電源ケーブル	該当なし		システムの電源をオンにします

- a. クラスタ設定ワークシート_ をダウンロードして記入します。

["クラスタ設定ワークシート"](#)

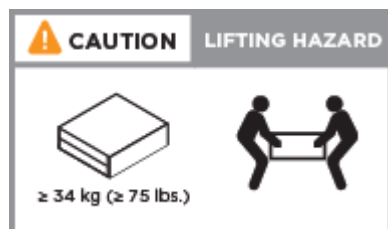
ハードウェアを設置

システムは、4 ポストラックまたはネットアップシステムキャビネットのいずれかに設置する必要があります。

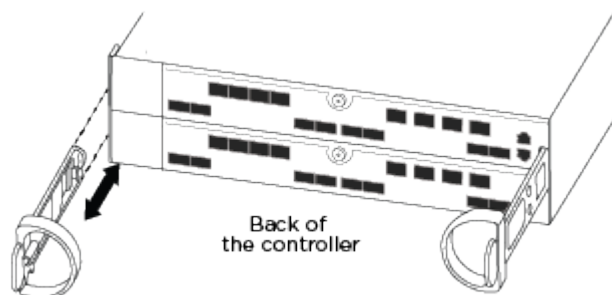
1. 必要に応じてレールキットを取り付けます。
2. レールキットに付属の手順書に従って、システムを設置して固定します。



システムの重量に関連する安全上の注意事項を確認しておく必要があります。



3. ケーブルマネジメントデバイスを取り付けます（図を参照）。



4. システムの前面にベゼルを配置します。

コントローラをネットワークに接続

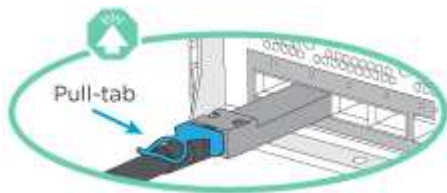
2 ノードスイッチレスクラスメソッドまたはクラスタインターコネクトネットワークを使用して、コントローラをネットワークにケーブル接続できます。

オプション 1：2 ノードスイッチレスクラスタをケーブル接続

コントローラモジュールのオプションのデータポート、オプションの NIC カード、および管理ポートは、スイッチに接続されます。クラスタインターコネクト / HA ポートは、両方のコントローラモジュールでケーブル接続されます。

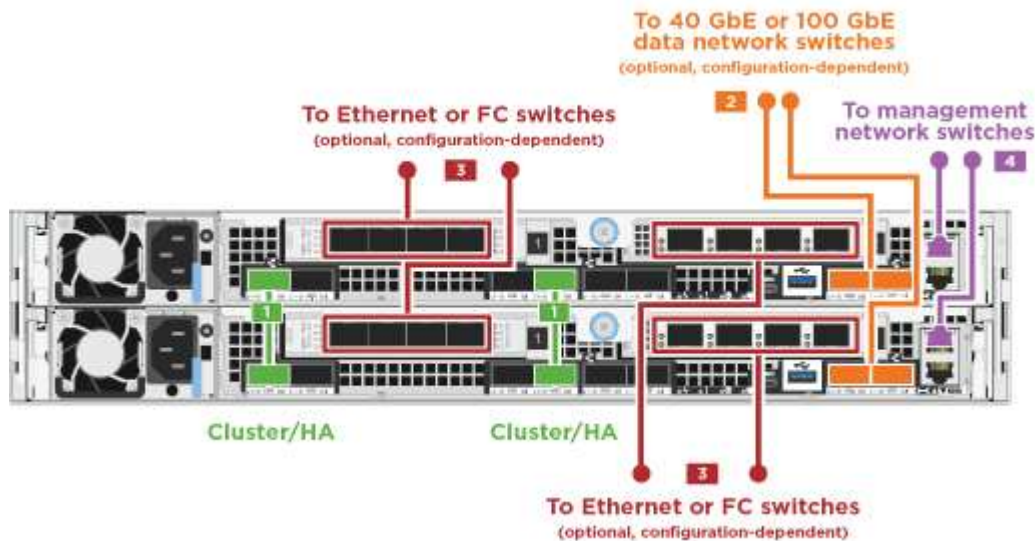
システムとスイッチの接続に関する情報を、ネットワーク管理者に確認しておく必要があります。

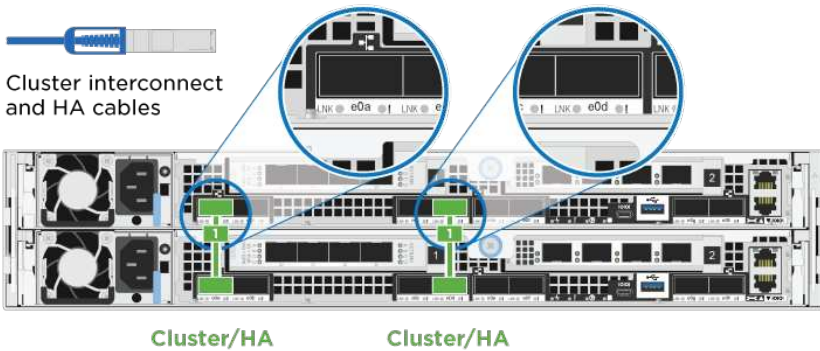
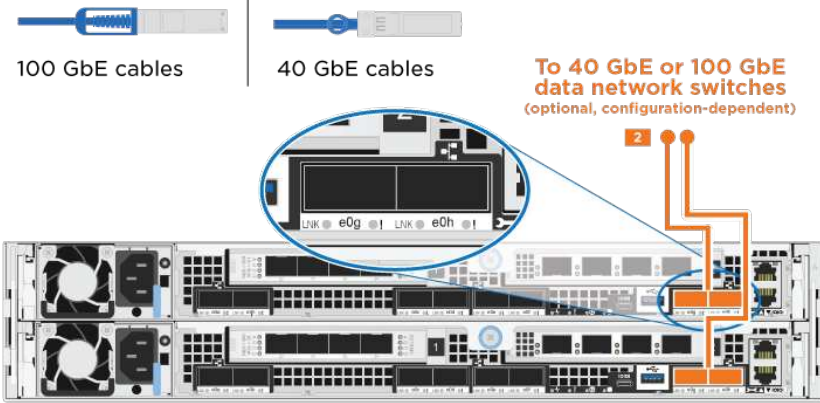
図の矢印を見て、ケーブルコネクタのプルタブの正しい向きを確認してください。



コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

1. 図またはステップバイステップの手順に従って、コントローラとスイッチをケーブルで接続します。



ステップ	各コントローラモジュールで実行します
<div data-bbox="181 151 246 193" data-label="Text">1</div>	<p data-bbox="626 159 1471 222">100GbE（QSFP28）ケーブルを使用して、クラスタ / HA ポートを相互に接続します。</p> <ul data-bbox="646 264 834 382" style="list-style-type: none"> • e0a から e0a • e0d から e0d <div data-bbox="669 403 1487 751">  <p data-bbox="672 470 889 520">Cluster interconnect and HA cables</p> <p data-bbox="818 722 948 751">Cluster/HA</p> <p data-bbox="1052 722 1182 751">Cluster/HA</p> </div>
<div data-bbox="181 823 246 865" data-label="Text">2</div>	<p data-bbox="626 831 1471 928">オンボードポートをデータネットワーク接続に使用している場合は、100GbE または 40GbE ケーブルを適切なデータネットワークスイッチに接続します。</p> <ul data-bbox="646 970 753 1033" style="list-style-type: none"> • e0g と e0h <div data-bbox="669 1054 1487 1453">  <p data-bbox="682 1108 850 1138">100 GbE cables</p> <p data-bbox="941 1108 1110 1138">40 GbE cables</p> <p data-bbox="1188 1108 1458 1171">To 40 GbE or 100 GbE data network switches (optional, configuration-dependent)</p> </div>

ステップ	各コントローラモジュールで実行します
<div data-bbox="183 153 248 195" data-label="Text">3</div>	<p data-bbox="621 157 1464 226">イーサネット接続または FC 接続に NIC カードを使用している場合は、NIC カードを適切なスイッチに接続します。</p> <div data-bbox="621 273 1489 913" data-label="Image"> <p>The diagram illustrates the connection of various network cables to the ports of a controller module. It shows three types of cables: 100 GbE cables (blue), 40 GbE cables (blue), and FC cables (blue). The cables are connected to the corresponding ports on the controller module. Red lines indicate connections to Ethernet or FC switches, labeled 'To Ethernet or FC switches (optional, configuration-dependent)'. The diagram also shows the connection of the cables to the ports of the controller module.</p> </div>
<div data-bbox="183 976 248 1018" data-label="Text">4</div>	<p data-bbox="621 980 1464 1050">RJ45 ケーブルを使用して、e0M ポートを管理ネットワークスイッチに接続します。</p> <div data-bbox="621 1102 1489 1417" data-label="Image"> <p>The diagram illustrates the connection of an Ethernet cable to the e0M port of a controller module. A purple line indicates the connection to a management network switch, labeled 'To management network switches'. The diagram also shows the connection of the cable to the port of the controller module.</p> </div>
<div data-bbox="183 1484 248 1558" data-label="Image"> </div>	<p data-bbox="621 1484 1416 1522">この時点ではまだ電源コードをプラグに接続しないでください。</p>

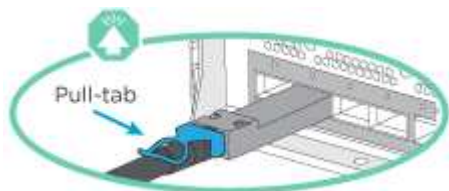
2. ストレージをケーブル接続します。 [\[コントローラをドライブシェルフにケーブル接続\]](#)

オプション 2：スイッチクラスタのケーブル接続

コントローラモジュールのオプションのデータポート、オプションの NIC カード、および管理ポートは、スイッチに接続されます。クラスタインターコネクト / HA ポートは、クラスタ / HA スwitchにケーブル接続されます。

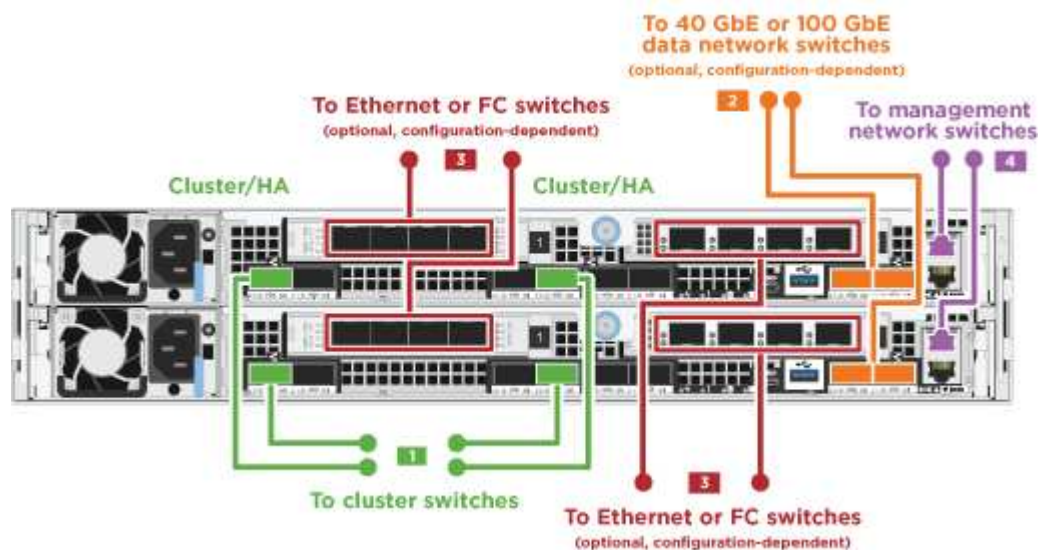
システムとスイッチの接続に関する情報を、ネットワーク管理者に確認しておく必要があります。

図の矢印を見て、ケーブルコネクタのプルタブの正しい向きを確認してください。



コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

1. 図またはステップバイステップの手順に従って、コントローラとスイッチをケーブルで接続します。



<div data-bbox="181 107 295 138" data-label="Text"> <p>ステップ</p> </div> <div data-bbox="181 153 246 195" data-label="Text"> <p>1</p> </div>	<div data-bbox="513 107 1040 138" data-label="Text"> <p>各コントローラモジュールで実行します</p> </div> <div data-bbox="513 159 1472 222" data-label="Text"> <p>100GbE（QSFP28）ケーブルを使用して、クラスタ / HA ポートをクラスタ / HA スイッチに接続します。</p> </div> <div data-bbox="537 264 1386 380" data-label="List-Group"> <ul style="list-style-type: none"> • 両方のコントローラの e0a をクラスタ / HA スイッチに接続します • 両方のコントローラの e0d とクラスタ / HA スイッチ </div> <div data-bbox="558 407 1479 856" data-label="Diagram"> <p>Cluster interconnect and HA cables</p> <p>Cluster/HA</p> <p>To cluster switches</p> </div>
<div data-bbox="181 934 246 976" data-label="Text"> <p>2</p> </div>	<div data-bbox="513 934 1489 1003" data-label="Text"> <p>オンボードポートをデータネットワーク接続に使用している場合は、100GbE または 40GbE ケーブルを適切なデータネットワークスイッチに接続します。</p> </div> <div data-bbox="537 1041 643 1104" data-label="List-Group"> <ul style="list-style-type: none"> • e0g と e0h </div> <div data-bbox="558 1115 1479 1577" data-label="Diagram"> <p>100 GbE cables</p> <p>40 GbE cables</p> <p>To 40 GbE or 100 GbE data network switches (optional, configuration-dependent)</p> </div>

ステップ	各コントローラモジュールで実行します
<div data-bbox="183 153 248 195" data-label="Text">3</div>	<p data-bbox="513 153 1484 226">イーサネット接続または FC 接続に NIC カードを使用している場合は、NIC カードを適切なスイッチに接続します。</p> <div data-bbox="513 279 1484 993" data-label="Image"> <p data-bbox="513 363 714 394">100 GbE cables</p> <p data-bbox="800 363 987 394">40 GbE cables</p> <p data-bbox="1076 363 1201 394">FC cables</p> <p data-bbox="683 510 1016 562">To Ethernet or FC switches (optional, configuration-dependent)</p> <p data-bbox="1003 888 1336 930">To Ethernet or FC switches (optional, configuration-dependent)</p> </div>
<div data-bbox="183 1066 248 1108" data-label="Text">4</div>	<p data-bbox="513 1066 1484 1140">RJ45 ケーブルを使用して、e0M ポートを管理ネットワークスイッチに接続します。</p> <div data-bbox="513 1203 1484 1539" data-label="Image"> <p data-bbox="513 1297 703 1329">Ethernet cables</p> <p data-bbox="1263 1203 1484 1255">To management network switches</p> </div>
<div data-bbox="183 1623 248 1686" data-label="Image"> </div>	<p data-bbox="513 1623 1304 1654">この時点ではまだ電源コードをプラグに接続しないでください。</p>

2. ストレージをケーブル接続します。 [\[コントローラをドライブシェルフにケーブル接続\]](#)

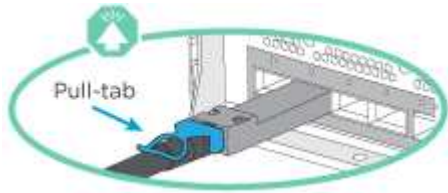
コントローラをドライブシェルフにケーブル接続

オンボードストレージポートを使用して、コントローラをシェルフにケーブル接続する必要があります。

オプション 1 : コントローラを 1 台のドライブシェルフにケーブル接続する

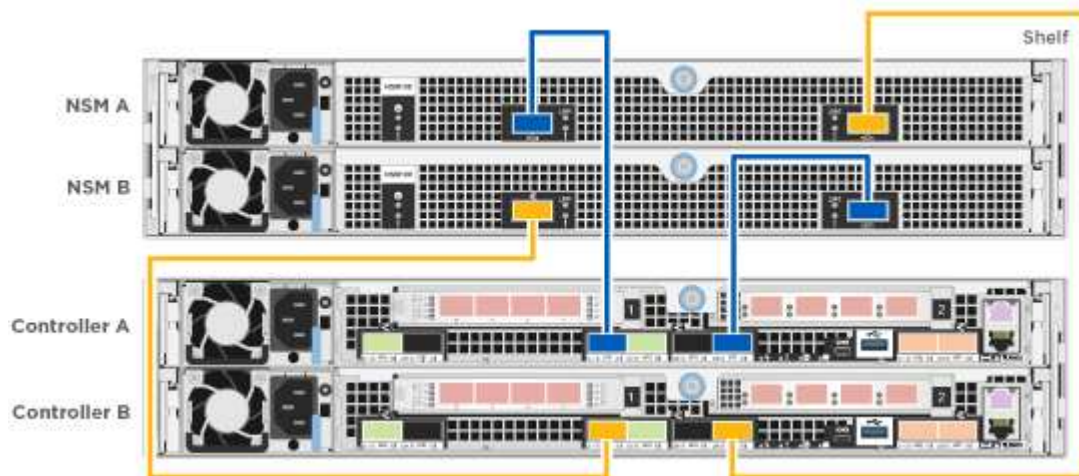
各コントローラを、NS224 ドライブシェルフの NSM モジュールにケーブル接続する必要があります。

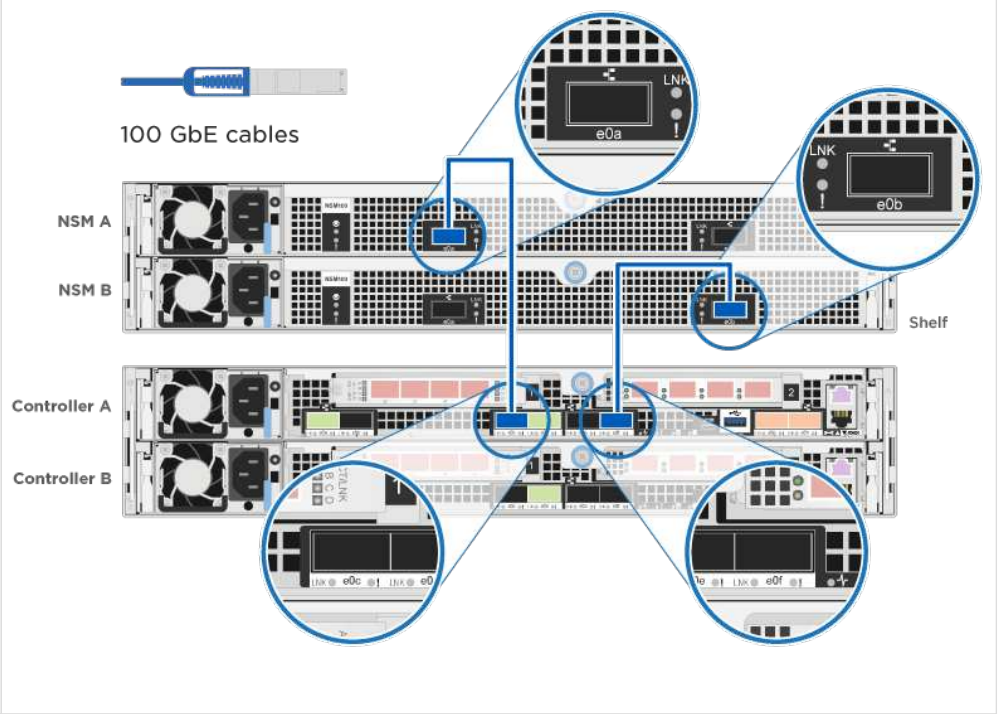
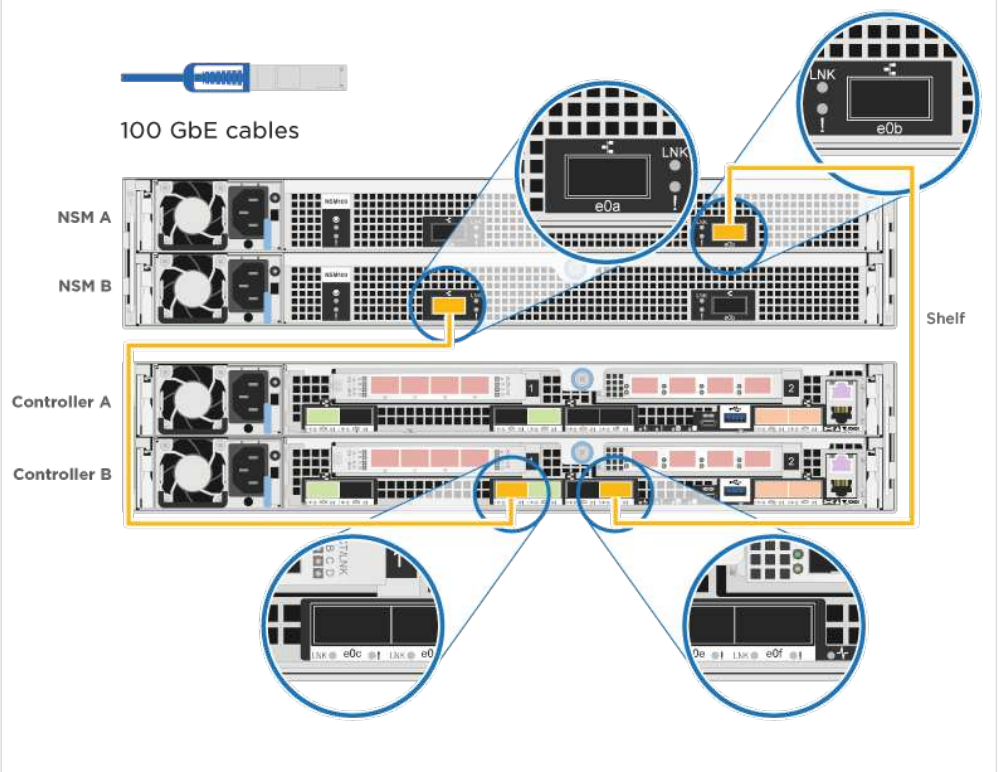
図の矢印を見て、ケーブルコネクタのプルタブの正しい向きを確認してください。



コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

1. 図またはステップバイステップの手順に従って、1 台のシェルフにコントローラをケーブル接続できます。



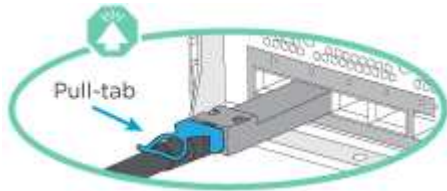
<p>ステップ</p>	<p>各コントローラモジュールで実行します</p>
<p>1</p>	<p>コントローラ A をシェルフにケーブル接続します</p> 
<p>2</p>	<p>コントローラ B をシェルフにケーブル接続します。</p> 

2. システムのセットアップを完了するには、を参照してください [\[システムのセットアップと設定を完了\]](#)

オプション 2 : コントローラを 2 台のドライブシェルフにケーブル接続する

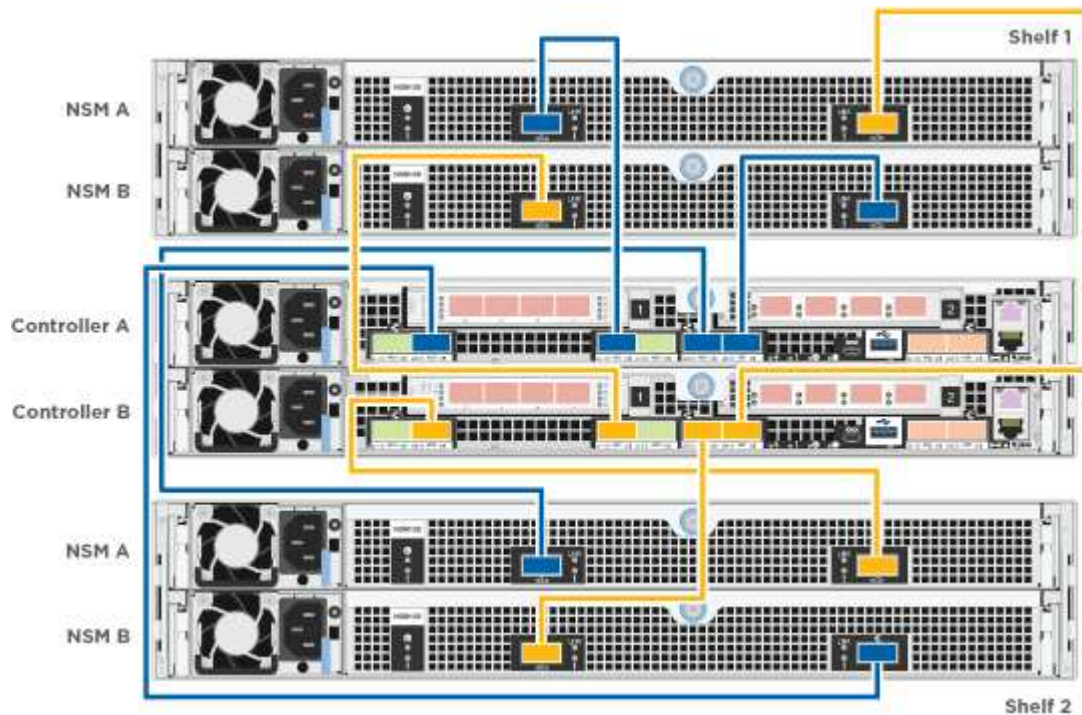
各コントローラを両方の NS224 ドライブシェルフの NSM モジュールにケーブル接続する必要があります。

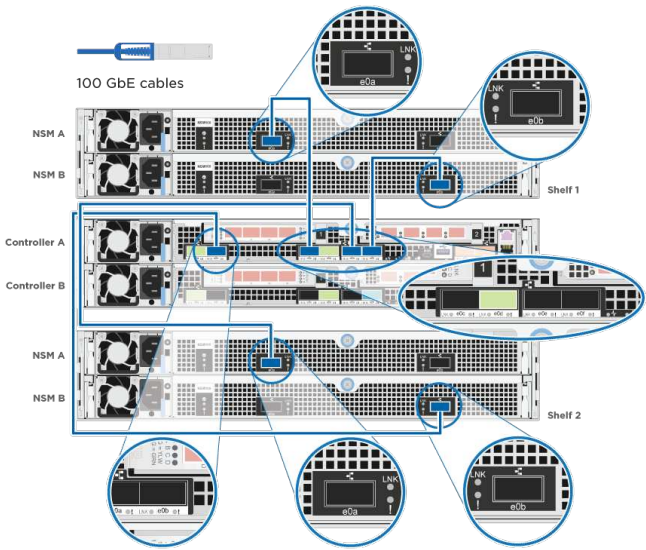
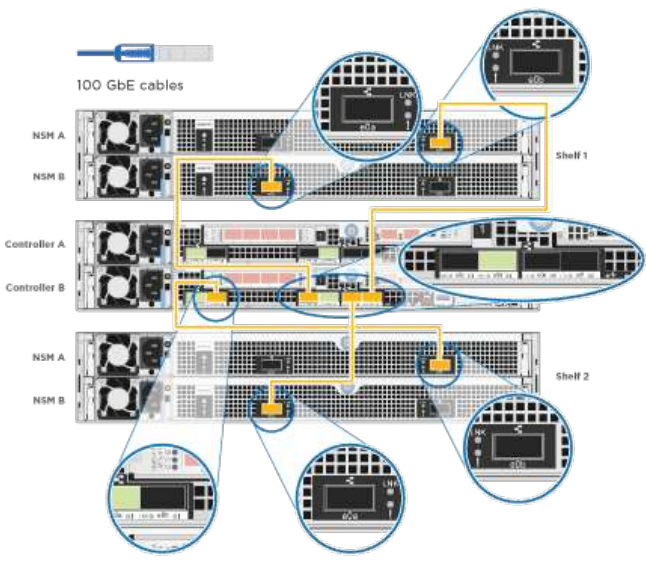
図の矢印を見て、ケーブルコネクタのプルタブの正しい向きを確認してください。



コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

1. 次の図または記載された手順を使用して、2 台のドライブシェルフにコントローラをケーブル接続できます。



ステップ	各コントローラモジュールで実行します
<div data-bbox="183 153 246 195" data-label="Text">1</div>	<p>コントローラ A をシェルフにケーブル接続します。</p> 
<div data-bbox="183 833 246 875" data-label="Text">2</div>	<p>コントローラ B をシェルフにケーブル接続します。</p> 

2. システムのセットアップを完了するには、を参照してください [\[システムのセットアップと設定を完了\]](#)

システムのセットアップと設定を完了

システムのセットアップと設定を実行するには、スイッチとラップトップのみを接続してクラスタ検出を使用するか、システムのコントローラに直接接続してから管理スイッチに接続します。

オプション 1：ネットワーク検出が有効になっている場合は、システムのセットアップと設定を実行する

ラップトップでネットワーク検出が有効になっている場合は、クラスタの自動検出を使用してシステムのセットアップと設定を実行できます。

1. 電源コードをコントローラの電源装置に接続し、さらに別の回路の電源に接続します。

システムがブートを開始します。初回のブートには最大 8 分かかる場合があります

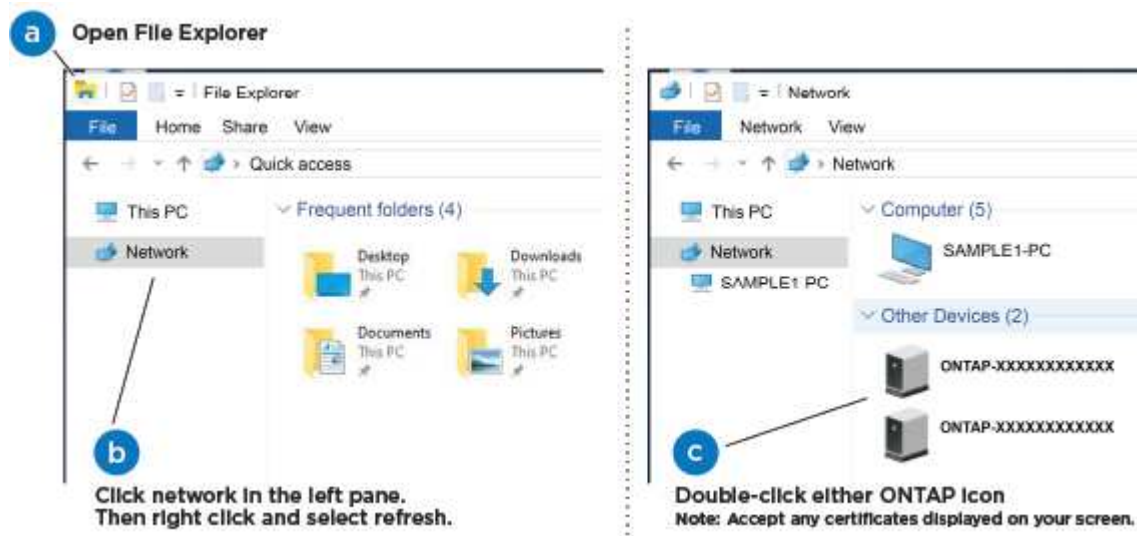
2. ラップトップでネットワーク検出が有効になっていることを確認します。

詳細については、ラップトップのオンラインヘルプを参照してください。

3. 次のアニメーションに従って、ラップトップを管理スイッチに接続します。

[アニメーション-ラップトップを管理スイッチに接続します](#)

4. 検出する ONTAP アイコンを選択します。



- a. エクスプローラを開きます。
- b. 左側のペインで、[Network] (ネットワーク) をクリックします。
- c. 右クリックして、更新を選択します。
- d. いずれかの ONTAP アイコンをダブルクリックし、画面に表示された証明書を受け入れます。



「XXXXXX」は、ターゲットノードのシステムシリアル番号です。

System Manager が開きます。


5. System Manager のセットアップガイドを使用して、_NetApp ONTAP 構成ガイド _ で収集したデータを基にシステムを設定します。

"『 [ONTAP 構成ガイド](#) 』 "

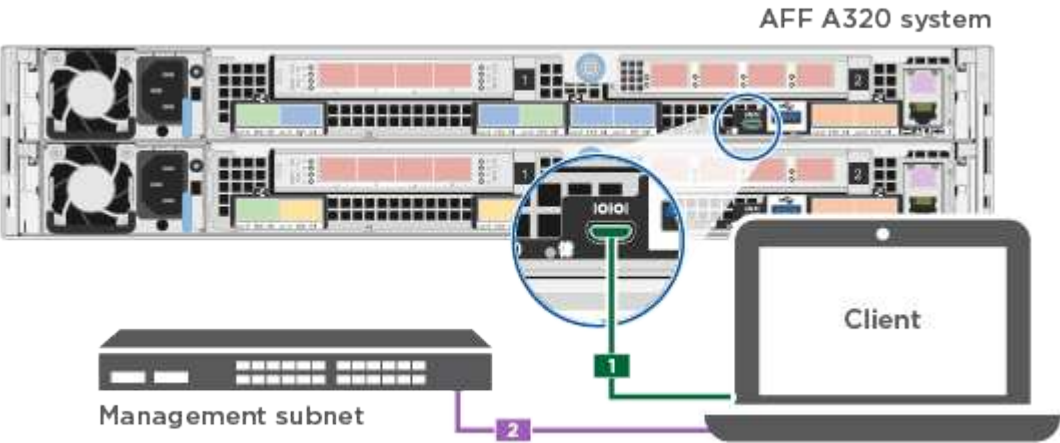
6. Config Advisor を実行してシステムの健全性を確認します。
7. 初期設定が完了したら、に進みます "[ONTAP ONTAP システムマネージャのマニュアルリソース](#)" ONTAP での追加機能の設定については、ページを参照してください。

オプション 2：ネットワーク検出が有効になっていない場合のシステムのセットアップと設定の実行

ラップトップでネットワーク検出が有効になっていない場合は、このタスクを使用して設定とセットアップを実行する必要があります。

- 1. ラップトップまたはコンソールをケーブル接続して設定します。
 - a. ラップトップまたはコンソールのコンソールポートを、 115、 200 ボー、 N-8-1 に設定します。
- 

コンソールポートの設定方法については、ラップトップまたはコンソールのオンラインヘルプを参照してください。
- b. システム付属のコンソールケーブルを使用してラップトップまたはコンソールにコンソールケーブルを接続し、ラップトップを管理サブネット上の管理スイッチに接続します。



- c. 管理サブネット上の TCP / IP アドレスをラップトップまたはコンソールに割り当てます。
- 2. 次のアニメーションに従って、 1 つ以上のドライブシェルフ ID を設定します。

アニメーション-ドライブシェルフIDを設定します

- 3. 電源コードをコントローラの電源装置に接続し、さらに別の回路の電源に接続します。

システムがブートを開始します。初回のブートには最大 8 分かかる場合があります

- 4. いずれかのノードに初期ノード管理 IP アドレスを割り当てます。

管理ネットワークでの DHCP の状況	作業
を設定します	新しいコントローラに割り当てられた IP アドレスを記録します。

管理ネットワークでの DHCP の状況	作業
未設定	<p>a. PuTTY、ターミナルサーバ、または環境に対応した同等の機能を使用して、コンソールセッションを開きます。</p> <div>  <p>PuTTY の設定方法がわからない場合は、ラップトップまたはコンソールのオンラインヘルプを確認してください。</p> </div> <p>b. スクリプトからプロンプトが表示されたら、管理 IP アドレスを入力します。</p>

5. ラップトップまたはコンソールで、System Manager を使用してクラスタを設定します。

a. ブラウザでノード管理 IP アドレスを指定します。



アドレスの形式は、https://x.x.x.x です。

b. NetApp ONTAP 構成ガイドで収集したデータを基にシステムを設定します。

"『[ONTAP 構成ガイド](#)』"

6. Config Advisor を実行してシステムの健全性を確認します。

7. 初期設定が完了したら、に進みます "[ONTAP ONTAP システムマネージャのマニュアルリソース](#)" ONTAP での追加機能の設定については、ページを参照してください。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。